

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-533751 (P2004-533751A)

【公表日】平成 16 年 11 月 4 日 (2004.11.4)

【年通号数】公開・登録公報 2004-043

【出願番号】特願 2002-584170 (P2002-584170)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 L 12/24

G 0 6 F 15/00

【F I】

H 0 4 L 12/24

G 0 6 F 15/00 3 1 0 D

G 0 6 F 15/00 3 3 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 4 月 18 日 (2005.4.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を関連付ける方法であって、トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも 1 つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッション ID を生成するステップと、

トランザクション処理ファシリティで少なくとも 1 つのサービス・プロバイダから複数のトランザクション・データ記録を受信するステップと、

各トランザクション・データ記録の一意のセッション ID を使用してトランザクション・データ記録を処理するステップとを含む方法。

【請求項 2】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成されたトランザクション・データ記録を処理するシステムであって、トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも 1 つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッション ID を生成するセッション ID ジェネレータと、

各記録の一意のセッション ID を使用して少なくとも 1 つのサービス・プロバイダから受信した複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティとを含むシステム。

【請求項 3】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理する方法であって、

少なくとも1つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信するステップであって、各トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成されるステップと、

単一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッションIDに基づいて識別するステップであって、各セッションIDは単一ユーザ・セッションを一意に識別するステップとを含む方法。

【請求項4】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティであって、

少なくとも1つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信し、各トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッションIDに基づいて識別し、各セッションIDは単一ユーザ・セッションを一意に識別するように構成されたトランザクション処理ファシリティ。

【請求項5】

ユーザをアクセス・サービス・プロバイダに接続する方法であって、ユーザがサービス・プロバイダにアクセスする単一ユーザ・セッションに関連付けられた一意のセッションIDを作成するステップであって、ユーザ・セッションが認可される際に一意のセッションIDが各トランザクション・データ記録のユーザIDストリングに提供されるステップを含む方法。

【請求項6】

ユーザをアクセス・サービス・プロバイダに接続する接続装置であって、認可された各セッションに関連付けられた一意のセッションIDを作成するセッションIDジェネレータを含む接続装置。

【請求項7】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録に関連付ける一連の命令を実装する機械可読媒体であって、トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、命令は、機械によって実行されると、機械に単一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも1つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッションIDを生成させ、

トランザクション処理ファシリティでサービス・プロバイダから複数のトランザクション・データ記録を受信させ、

各トランザクション・データ記録の一意のセッションIDを使用してトランザクション・データ記録を処理させる機械可読媒体。

【請求項8】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理する一連の命令を実装した機械可読媒体であって、命令は、機械によって実行されると、機械に少なくとも1つのプロバイダからトランザクション・データ記録を受信させ、各トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッションIDに基づいて識別させ、各セッションIDは単一ユーザ・セッションを一意に識別することを行わせる機械可読媒体。

【請求項9】

ユーザをアクセス・プロバイダに接続することに関する一連の命令を実装する機械可読

媒体であって、命令は、機械によって実行されると、機械に、ユーザがサービス・プロバイダにアクセスする単一ユーザ・セッションに関連付けられた一意のセッションIDを作成させ、一意のセッションIDが、ユーザ・セッションが認可される際に各トランザクション・データ記録のユーザIDストリングに提供されることを行わせる機械可読媒体。

【請求項10】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティであって、

少なくとも1つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信する受信手段であって、各トランザクション・データ記録が、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成される受信手段と、

単一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッションIDに基づいて識別するプロセッサ手段であって、各セッションIDが単一ユーザ・セッションを一意に識別するプロセッサ手段とを含むトランザクション処理ファシリティ。